



◆令和6年度総会を開催しました◆

令和6年度総会を7月30日(火)、松江市総合福祉センターにおいて開催しました。

総会には、25法人から46名の方が出席され、令和5年度の事業報告・決算、令和6年度役員体制、令和6年度の事業計画・予算について承認をいただきました。

総会後の研修会では、松江市社会福祉協議会地域福祉課と生活支援課より、職場体験事業について事例紹介がありました。今年度より松江市社会福祉協議会が行う「職場体験事業」に対し、社会福祉法人連絡会として協力することとなりました。

その後加盟法人相互の情報交換を目的とした懇親会を行い、楽しいひと時を過ごしました。



◆サマーチャレンジボランティアの受け入れを行いました◆

松江市ボランティアセンターが夏休みを利用して開催しているサマーチャレンジボランティアに協力し、高校生の受け入れを行いました。今年は27名の高校生が参加し、保育園やデイサービス、特別養護老人ホームで実習を行いました。

【実習先】

東寿苑デイサービス	みどり保育所
憩デイサービス	みずうみ保育園
津田の里	たまちこども園
すまいる苑	たまち乳児保育園
大庭デイサービス	たまち母衣保育園
香梅の里デイサービス	法吉保育所



◆「福祉現場で働く人のための成年後見セミナー」を開催しました◆

令和7年3月18日に松江市総合福祉センターにおいて開催しました。厚生労働省成年後見制度利用促進専門家会議の委員を務める、NPO 法人尾張東部権利擁護支援センター「あすライツ」センター長住田敦子氏をお招きし、「その人らしい暮らしをチームで支える成年後見制度」と題して講演をお聞きしました。また松江市権利擁護支援センターの紹介や、松江市社会福祉協議会の法人後見の事例報告を聞き、福祉現場で働く私たちが連携しながら支えることの重要性を学びました。このセミナーには会員のほか、市内の様々な医療・福祉関係者約110人が参加し、学びを深めることができました。



◆ふくしなんでも相談所事例勉強会を開催しました◆

地域の身近な相談窓口であるふくしなんでも相談所として、加盟法人9法人20事業所に窓口を設置していただいています。令和7年2月3日に事例勉強会を開催し、14名にご参加いただきました。8050をテーマに事例を取り上げ、「冰山モデル」によって事例の背景を掘り下げながら、複合的な課題を持つケースに対して連携しながら関わることの重要性を学ぶことができました。引き続きこうした勉強会を重ねながら、社会福祉法人の担当者同士の顔が見える関係づくりを進めていきたいと思っております。



◆使用済み切手の収集にご協力ください◆

松江市ボランティアセンターでは、使用済み切手を受け付けています。加盟法人にて集めていただいた使用済み切手がありましたら、松江市ボランティアセンター（☎27-8388）までお知らせください。